## 都市再生整備計画 事後評価シート 甲南駅周辺地区

令和4年3月

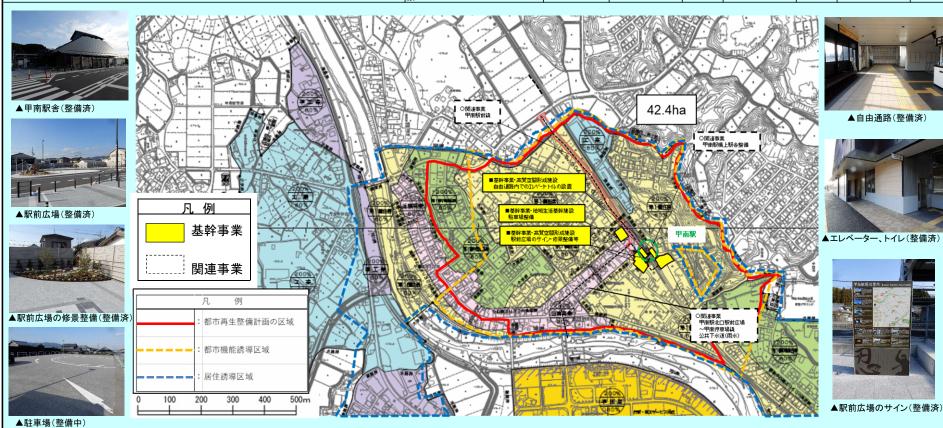
滋賀県 甲賀市

## 様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	滋賀県	<b></b>	市町村名 甲賀市					t	地区名          甲南駅周				区	面積	42.4ha
交付期間	平成29年度~	事後評価実施時期			令和3年度 交付		交付対			228百万円	国費率	0.454	<u> </u>		
										事業名	ž				
1)事業の実施状況	当初計画に 位置づけ、 実施した事業	基幹事業		域生活基盤施設(駐車場整備) 質空間形成施設(自由通路内でのエレベータ、トイレの設置、駅前広場のサイン・修景整備等)											
	入心のにすべ	提案事業	事業活用調査(事業効果分析調査) まちづくり活動推進事業(深川まちづくり委員会への活動支援、駅前広場・自由通路等のアダプト・活用体制づくり)												
	当初計画	1	事業名 県道甲南停車場線道路側溝整備					削除/追加の理由				削除/追加による目標、指標、数値目標への影響			
	から 削除した	基幹事業						別事業にて実施するため				影響なし			
	事業 新たに追加し	提案事業 基幹事業													
	た事業	基 特 集 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工													
	交付期間	当初	平成29年度~令和2年度			交付期間の変更による事業、			ー部事業の別事業での実施、工期延長。指標·数値目標への影響な				<u>่</u> ระเ		
	の変更	変 更	│ 平成29年度~令和3年度		指標、数値目標への影響 直 目標値			数値 目標			1年以内の			フォローアップ	
2)都市再生整備計画 に記載した目標を 定量化する指標 の達成状況		指 標		単位	انقالا	基準年度	1717	<del></del>	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み			予定時期
	指標1	指標1 甲南駅周辺地区の利便 性・安全性満足度指数 ―		_	2.1	H25	3.0	R3		3.4	0	あり — なし —	甲南駅舎や道路、駅前広場等の関連事業の実施に合わせ、甲南駅舎自由通路内でのエレベータ、トイの整備、駅前広場でのサイン整備等を行ったことに深川まちづくり委員会が中心となって駅周辺の環境向上に寄与する活動を実施したことによって、地域民アンケートにおいて甲南駅周辺地区の利便性・安全性に対する評価が高まり、目標値を達成することができた。		-
	指標2	JR甲南駅乗降客数 人/日		人/日	2,100	H25	2,100	R3		1,211	×	あり なし <b>●</b>	甲南駅舎や道路、駅前広場等の整備と一体的に、甲南駅舎自由通路内でのエレベータ、トイレの整備、駅前広場でのサイン整備等を行ったことによって、周辺地区を含めた甲南駅の利便性・安全性に対する評価は高まったものの、依然として主な移動手段がマイカー利用であるとともに、新型コロナウイルス際染症対策(休校、在宅勤務等)による移動制限の影響が大きく、目標値を達成することはできなかった。		令和4年10月頃
	指標3	甲南駅周辺はづくり活動回	司辺地区でのまち 回数 助回数		1	H25	3	R3		3	0	あり — なし —	都市再生整備計画事業の実施がきっかけの一つなって、駅周辺地区の環境改善に向けたまちづくり 動としてイルミネーションの実施や花壇の設置等を行ったことにより、目標値を達成することができた。		-
3)その他の数値指標	指 標		道 単位		従前(	,	目標	目標値		数 値 モニタリング 評価値		1年以内の 達成見込み	効果発現要因 (総合所見)		フォローアップ 予定時期
(当初設定した数値   目標以外の指標)に   よる効果発現状況	その他の数値指標1			基準年度		日保平及	モニタリング	<u>市十1川1</u> 旦	達成度※1	建规是达07	(PO LI 171 7C/		I LE LIT FOI		
4)定性的な効果 発現状況	<ul><li>・甲南駅へのアクセー・自由通路、エレベー・持続的なまちづく</li></ul>	<b>ヾーター、トイレ</b>	·等が一体的に	整備された。	ことにより、甲南県	訳・駅前広場:	が人が集まる賑	わいの拠点 実施された。	となりうる また、それらの実	施に向けた会議	でもなった。	された			
5)実施過程の評価	実施内容							実施状況				今後の対応方針等			
	モニタリング			業成果についての評価2回、毎年1回以上の検討会議等都市再生整都市再生整				修備計画に記載したが、実施できなかった				計画の実施に向けて、継続的に活動を実施していく			
	住民参	概ね3ヵ月に1回程度のまちづくりニュース配布による、事業進捗状況 都市再生業 都市再生業					修備計画に記載したが、実施できなかった				計画の実施に向けて、継続的に活動を実施していく				
	持続的なま 体制の		既存2組織の継続的なまちづくり活動実施、新規1組織の発足 都市再生					都市再生					の地元組織である甲南駅周辺整備対策員会、深川まちづくり委員会と連携し ら、まちづくりを進めていく		

## 

	甲南駅周辺地	地区(滋賀県甲賀市) 都市再生整備計画	国事業の成果概要						
		目標を定量化する指	従前値		目標値		評価値		
大目標 「人にやさしい甲南駅		甲南駅周辺地区の利便性・安全性満足 度指数	_	2.1	H25	3.0	R3	3.4	R3
目標1:誰もが便利で安全に生活できる魅力と活力のあるまち 目標2:便利で快適な人にやさしい玄関口づくり 目標3:地域住民が主体になったふれあいと賑わいのあるまちづくり	しい玄関口づくり	JR甲南駅乗降客数	人/目	2,100	H25	2,100	R3	1,211	R3
	たふれあいと賑わいのあるまちづくり	甲南駅周辺地区でのまちづくり活動回 数	回数	1	H25	3	R3	3	R3
		352							



- ・駅前広場や駐車場、アクセス道路等の整備によって、アクセス性や交通利便性が向上した
- ・駅舎、自由通路、エレベータ等を一体的に整備しバリアフリー化を図ったこと等によって、安全性が向上した
- ・公共下水道(雨水管埋設)の整備によって水害対策が充実し、駅周辺市街地の安全性が図れる まちの課題の変化
  - ・都市再生整備計画事業の実施によって、深川まちづくり委員会を中心としたまちづくり活動が継続するとともに、活動内容・回数の充実につながった
  - ・道路整備に伴って、スピードを出す車が増えたため、交通安全対策を講じる必要がある
  - ・公共施設の整備に対し、沿線の民間施設等の開発があまりないため、一体的な発展が必要となっている
  - ・駅近辺の旧市街地より開発余地のある周辺部への転入者の増加等が見受けられるため、本事業の区域よりも広範囲における一体的な地域づくりや諸施策を講じていく必要がある

## 今後のまちづくり の方策

- ・地域が主体となった持続的なまちづくり活動を可能とするための組織や仕組みの強化を図るとともに、駅周辺の公共施設(道路、駅構内、駅前広場等)の適切な維持管理や効果的な利活用を図っていくことによって効果を持続させ ていく
- ・関係人口の増加やまちの賑わい創出に向けて、多様な主体が連携しながら、駅周辺地区を中心とした居住人口の増加や地域の特色を活かした来訪者の促進を図っていく
- (改善策を含む) ・公共施設の整備に対し、沿線の民間施設等の開発があまりないため、一体的な発展が必要となっている